

令和3年第2回定例市会 9月議会(8月31日～10月8日)

10月8日の最終日の本会議で自民党会派を代表して一般質問に立ちました。その要旨です。

1.子育てについて

平野達司 産後ケアについて 神戸市の産後ケア事業を妊娠中期、また後期に産後サービスを含めて働きかけを強化すべきではないか。また、産前産後ケアサービスの電子申請を受け付け、周産期を通した一体的な支援に取り組むべきではないか。市長の見解を伺いたい。

久元市長 妊娠中期後期にタイムリーな情報を行うことが重要。12月より実施予定の訪問型の産後ケアについて、産婦の負担軽減のために電子申請で受け付けできるよう現在準備をしている。今後も妊娠中後期の支援の充実も含め、妊娠期から切れ目のない支援に取り組んでいきたいと考えている。

平野達司 子育て支援について 子育て支援施策について、区ごとにどのような子育て支援策が今実施されているのか。どんな支援団体が存在して、どの取組が行われているのか。区や組織の違いにかかわらず、十分に把握することが重要ではないか。これらの情報を整理して一元化または見える化することにより、新たな取組の創出につながるのではないかと考えている。

久元市長 子育て支援につきましては、情報を一元的に把握できるようにするという事は、大変重要。できるだけ早くママフレサイト全体のリニューアルを含め、情報発信と、それから必要な情報が必要な子育て世帯にしっかりと届くように、スピード感をもって進めていきたいと考えている。

平野達司 子育て広報について 広報についてはスマートシティポータルサイトを活用して、子育て支援の情報を分かりやすく一覧にした上で、対象年齢と、それからエリア、それぞれそれをプッシュ型広報に努めるべきと考えるがどうか。

久元市長 子育て世帯に対して、ターゲットを絞って情報を発信する、あるいは質問や意見を吸い上げるという仕組みは、まさにスマートシティポータルサイトであり、来年度以降、民間企業や地域団体のイベント情報も含めて、幅広く掲載をし、子供の年齢や居住エリアなどのログイン情報に基づいて、その位置情報とも連動して表示ができるようにしたり、あるいはそのイベントの時期が近づけば、ポップアップでイベント情報を表示するというプッシュ型の子育て情報を発信できるように、現在、機能の導入の準備を進めている。

今年度は試行版として、興味関心がある事柄や居住区などを選択登録していただく。例えば、子育て関連イベントなど、関連のある情報や居住区などに関連する情報がポータル画面に優先して表示できるような機能を設ける予定にしている。

平野達司 休日での支援事業について 神戸市は積極的に待機児童解消に向けて、保育園の新設設置など取り組むことにより、共働きの世帯も増えてきており、土・日の子育て支援事業が少ないという声が届いている。共働きが増えれば、子育て支援の実施方法も変化させていかなければならない。特に休日に実施をするような形で促進していく必要があるのではないかと考えている。

小原副市長 今後、共働き世帯の増加の社会背景を踏まえ、参加される市民のニーズを把握し、より参加いただきやすい日程を引き続き検討してまいりたい。

平野達司 子育て支援のオンラインの活用について 子育てイベントについて必要な機材を神戸市が貸出して、プロによるノウハウの提供などの仕組みをつくり、またKOBE学生地域貢献スクラムの大学生に配信のお手伝いをしていただき、人数が制限されている子育て支援をオンライン化することで参加人数も増やすことができ、また一旦参加したいものも、オンラインで見ることにより参加意欲が増すと考える、このような手法を取り入れるべきではないかと考えている。

小原副市長 各主催者がオンライン化する際に、さらに必要なものがあれば、御相談に乗っていきたくと考えている。KOBE学生地域貢献スクラムによる大学生の支援だが、現在、子育てイベントのオンライン開催の支援という実績はないが、うまくこういった制度も御活用いただきたいと考えている。



会派を代表して一般質問中(10月8日)



子育てサークルにて

神戸市議員平野達司(たつじ)事務所
神戸市兵庫区東山町2丁目8-61 マルシン市場2F
TEL:078-531-8780 FAX:078-531-5301
メールアドレス:th.tatsuji.hirano@gmail.com



平野たつじ HP



平野たつじ Facebook
神戸市の情報をお伝えいたします。

神戸市会の
本議会、委員会を
インターネットにて
閲覧できます。



神戸市会